

# 令和7年度予算

## 一般会計

### アポイ岳ジオパーク関連予算245万6千円を減額

#### ジオパーク関連予算の減額修正は2年連続

##### 予算審査特別委員会

令和7年度各会計予算、議案第69号から議案第74号は、全議員による予算審査特別委員会において審議が行われた。

議案69号・一般会計予算案については、ジオパーク推進費に関する経費245万6千円を減額するとした修正案が提出され、採決の結果、賛成多数（賛成6、反対2、欠席1）により可決。

予算審査特別委員会の結果を受けた定例会議においても、賛成多数（賛成6反対2、欠席1）により可決し決定しました。

ジオパーク関連予算の減額修正は、2年連続となりました。

予算審査特別委員会での修正案提出説明、質疑、討論は次のとおり行われました。（各議員は、委員会のため委員と表記しています。）

##### 修正案の提案

###### 八木田 委員

商工費、ジオパーク推進費の245万6千円の減額は、世界ジオパークネットワーク関係の減額で、少子高齢化による人口の減少が進む中、水道、下水道、社会福祉分野での将来負担が確実に増していく中、自然環境の変化、経済環境の悪化により、一次産業及び商工業への財政支援もますます必要とされており、昨年の令和6年、そして令和2年にも、ジオパーク推進費を減額してきたところであります。

昨年6月に日高山脈襟裳国定公園が国立公園に格上げされ、アポイ岳の地質的希少価値が認められ、世界ジオパークの認定を受けているところでありますが、世界ジオパークを維持する費用負担が小さな自治体にとって大きい一方、効果的な交流人口の移行につなげていない状況にあります。恒常化する職員不足、そして今後の町民の要望、生

活安全を守るための将来負担に対する解決策を見出せない中、類似町においては現在のジオパーク再認定システムでは、いずれ認定を断念せざるを得ない時が来ることが明白であることから、ここで判断するものであり、将来はジオパークの看板に頼らない町づくりと教育を目指すべきである。

##### 修正案【質疑】

###### 水野 委員

日本全国の市町村数は約1700以上あると思います。700以上の市・町・村が頑張つて、わが市町村を何とかアピールしようと思つていても、1700全部が国民に知れることはまず無理です。

いろいろな機会を使つて、わが類似町をアピールすることとは、決して悪いことではないと思います。色々な形でアピールする時、幾らぐらいの額ならいいのか、その額を教えてください。

##### 修正案【質疑に答弁】

###### 八木田 委員

具体的な金額は持ち合わせ

ておりません。しかしながら現在、世界ジオパークにかかつている金額、これに携わるスタッフの人件費を含めると相当なものになります。なおかつ、今までこのジオパークに賭けてきた経費は、通算すると相当な金額になり、これ以上はやる必要はない。

##### 修正案【反対】討論

###### 水野 委員

私は個人的に類似の偉人のベストスリー（3）には、「手塚信吉さん」が入ると思っています。手塚さんは、東京で小さな電気会社経営した後、機会があつて類似に水力発電所を3カ所造ります。当時3町（浦河、様似、えりも）で電灯がついていたのは、300軒弱です。その時手塚さんは、「ダムを造つて水力発電を造つて、電気をおこし産業をおこす」と言った時、最初類似の大部分の人は、「そんなもの」と言っていました。「何でランプがあるのに、そんなものをわざわざ」一時、手塚さんは詐欺師みたい感じで思われていたのです。

しかし、手塚さんはそんなことを跳ね除け、昭和の初め10年、第1発電所、その後第2発電所、戦後には第3発電所を造ります。

最初から、賛成、賛成と言って理解されることはあり得ず、最初はやっぱり、「そんなもの」なのです。その後第3電所建設の際、かんらん岩にぶつかります。そして、硬くてどうしようもない石を、「なにかの役に立つ」と言って、会社をつくったのが、東邦オリビン工業(株)・社員約40名。最初は鑄物砂、今は製鉄の際の必需品で、茨城県鹿嶋市、千葉県の君津市、愛知県の東海市に毎日のように出荷されています。かんらん岩の希少価値はさらに上がります。ジオパークは、産業に関係無いと言いますが、産業に大きく影響します。そう言う観点で見えていかないと、一時的に金がかかるからと言っていることに対して、私は反対します。

賛成



反対



▶令和7年度一般会計予算案修正案▶

予算審査特別委員会・定例会本会議での賛否

総額「74億8900万0千円」から245万6千円を減額し

総額「74億8654万4千円」に改める。

提出者

八木田和浩、小野哲弘、坂本好則、鈴木隆、橋爪伸恵、砂子澤富美子

| 結果            | 砂子澤<br>富美子 | 明賀<br>孝子 | 橋爪<br>伸恵 | 鈴木<br>隆 | 根城<br>悌司 | 佐々木<br>敏 | 水野<br>洋一 | 坂本<br>好則 | 小野<br>哲弘 | 八木田<br>和浩 |
|---------------|------------|----------|----------|---------|----------|----------|----------|----------|----------|-----------|
| 予算審査特別委員会での賛否 |            |          |          |         |          |          |          |          |          |           |
| 可決            | ○          | 委        | ○        | ○       | 欠        | ●        | ●        | ○        | ○        | ○         |
| 定例会本会議での賛否    |            |          |          |         |          |          |          |          |          |           |
| 可決            | ○          | ○        | ○        | ○       | 欠        | ●        | ●        | ○        | ○        | 議         |

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 委：委員長 議：議長

※委員会では委員長が、本会議では議長が採決に加わりません。

(それぞれ可否同数の場合に採決を行います。)

令和7年度各会計予算

|          |      |             |
|----------|------|-------------|
| 一般会計     | 原案   | 74億8900万円   |
| (議案第69号) | 修正原案 | 74億8654万4千円 |

| 会計名          |       | 審査結果 | 予算額        |
|--------------|-------|------|------------|
| 介護保険特別会計     |       | 原案可決 | 4億7158万5千円 |
| 国民健康保険事業特別会計 |       | 原案可決 | 5億6623万6千円 |
| 後期高齢者医療特別会計  |       | 原案可決 | 9751万4千円   |
| 水道事業会計       | 収益的支出 | 原案可決 | 2億3001万5千円 |
|              | 資本的支出 | 原案可決 | 9420万1千円   |
| 下水道事業会計      | 収益的支出 | 原案可決 | 2億7505万9千円 |
|              | 資本的支出 | 原案可決 | 1億8813万円   |

